



農作業を一緒にすることで 子どもに伝わるものがある。

25歳の時に上越市吉川区川谷に移住。現在、3人の娘の父親となった天明さん。
農業には子育てに活かせる部分も多々あるという。お話を聞いてみた。

農園「星の谷ファーム」経営 天明伸浩さん

新潟へ移住し、生活を営んでいくのであれば、仕事以外にも気になることは多いのでは。そのひとつが「子育て」だろう。天明さんが「米作りがしたい」と新潟へ移住してきたのは1995年。現在では奥さんと一緒に農業を営みながら、3人の娘を育てている。

「小学校も中学校もバスで通っています。だいたい片道20分くらい。帰りが遅い時は車で迎えにも行きます。家で面と向かってよりも、車の中のほうが話しやすいんですね。貴重な時間なんじゃないかなあ」

農作業は、コンバインなどの機械を使用する。田んぼに子どもがいると危険なため、現在では稲刈りなどを子どもに手伝わせる農家は少なくなった。だが、天明さんはあえて「子どもの役割」を作って参加させている。

「子どもが“手伝った”という達成感

を味わいつつ、親としても“やってもらって助かった”という仕事をしてもらうようにしています。そうじゃないと意味がないと思うので」

農繁期には、子どもの仕事も増える。食事の支度やお風呂掃除、洗濯といった家事を子どもたちは分担する。

「一家をまわす時に、そこに子どもも組み込まれていると意識してもらいたいです。子どもだから遊んでいれば

いい、ではなくて、家の中で役割分担をして、やれることはやらせたい」

農業は暮らしのすぐそばに仕事がある。それは、子どもが親のONの顔とOFFの顔をどちらも見ながら生活するということだ。

「仕事を一緒にすることで、言葉よりも伝わるものがあると思うんですね。でも、あまり押し付けはせず、まずは楽しめることを大事にしています」



3人の娘さん達と一緒に、山登りや釣りに出かけることも。



颯爽とトラクターにまたがるのは、奥さんの香織さん。



1.「昨年はお姉ちゃんがやっていたことが、今年は自分もできるようになった」と、子どもたちはお手伝いの中で成長を感じている様子。 2.農園では、お米だけではなく、ブルーベリーも栽培。ブルーベリーソースに加工して販売している。 3.農業とは四季のリズムとともに暮らすこと。だからそこに、農繁期と農閑期が生まれる。「ずっと忙しいと、『仕事はイヤだな』と子どもが思っちゃうかもしれない。メリハリがあるのが農業のいいところ」と天明さん。

歴史と文化に彩られた、海、山、大地の恵み豊かなまち。

豊かな自然に包まれて、生涯を通じて安心して暮らせる上越市。

地域の基本データ

上越市の概要 (2013年4月1日現在)

- ◆面積：973.61km²
- ◆人口：202,312人
- ◆主な産業：広大な農地を生かした農業、
優良な交通アクセスを利した基礎素材
型産業を中心とした工業
- ◆主な産物：高品質な米や日本酒、
ワイン、日本海の海の幸
- ◆保育、教育機関
保育園：65、幼稚園：12、小学校：53、
中学校：23、中等教育学校：1、
高等学校：11、特別支援学校：4、
大学：2、専修学校：3
- ◆医療機関 (2012年10月1日現在)
病院：10、診療所：136、
歯科診療所：94



高田図書館
図書館も子どもを連れてよく行きます。車で30〜40分くらいの場所です。



柿崎の海
暮らしているのは山の中ですが、海がすごく近いのもこの地域の魅力ですね。



天明さんのプロフィール

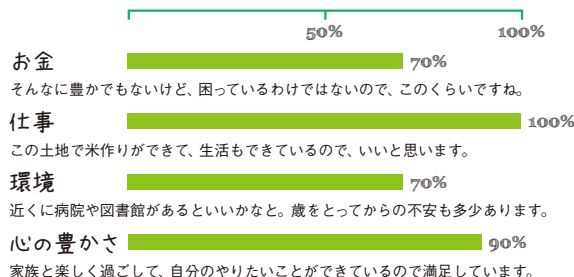
農園「星の谷ファーム」経営
天明伸浩さん 44歳

message

田舎はおもしろい。田舎から新しい時代を作っていくという動きがたくさん始まっています。新潟は海も山もあり、東京都の距離感もちょうどよく、移り住むのにはピッタリの場所ですよ。



天明さんの上越市の満足度



天明さんの移住ストーリー

1990

大学は農学部。3年生の時に農業を仕事にすることを決意。

1994

「米を作りたい」という思いが明確に。
「米＝新潟」ということで場所探しスタート。

1995

たまたま休耕田が見つかったため、
当時はまだ結婚前だった奥さんを連れて、上越市吉川区川谷へ移住。

あなたの「始めたい」を応援します。

- 暮らしたい市町村とのコーディネート
- 市町村や県の定住支援策等の紹介
- 公営住宅や空き家等の物件情報
- 田舎暮らし体験ツアーや体験施設、受け入れ先の紹介
- 農業を始めたい方へ、就農支援に関する情報



相談時間 ◎10:30～18:30 (火曜日・祝日・年末年始は休み) TEL: 03-3479-1415 FAX: 03-5771-7714 e-mail: n-soudan@nico.or.jp 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前4-11-7 表参道・新潟館エスバス2F

ホームページでは、10人の移住者の「にいがた暮らし」ライフスタイルを紹介！ <http://www.furusato-niigata.com/>

にいがた暮らし相談窓口

にいがたUターン情報センター

併設のにいがたUターン情報センターは、新潟での就職情報が充実！ 首都圏にいなながら、新潟県内の最新の求人情報を入手することができ、ご希望の求人には、その場で紹介を受けられます。「新潟にU・Iターンしたいけれど、就職活動の方法が分からない」、「新潟にどのような求人があるのを知りたい」など、新潟の仕事に関する相談を何でも受け付けています。



にいがた暮らし

検索